

*読み終えたら、保護者の方にも渡してください

ほけんしつだより

大阪府立大手前高校

No.5

2014.7.9

健康診断の結果一覧を見て体の状態を振り返りましょう

先週から短縮授業&面談期間が始まりました。この面談の機会に、今年度の健康診断結果通知を保護者の方を通じてお渡ししています。昨年度の結果を保管している人は昨年と比べ、どれくらい成長しているか、体調に変化はないか確認してみてください。



「治療行つきました！」

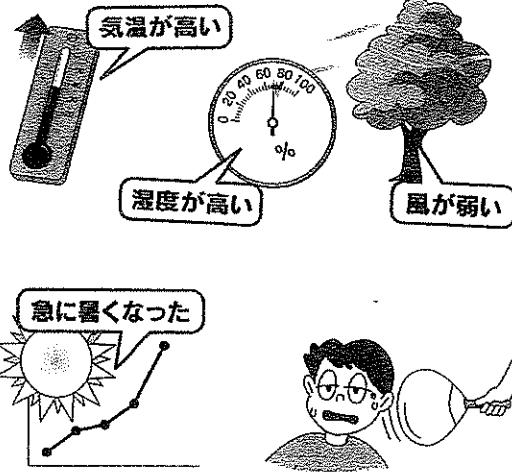
歯科や視力の治療報告書が続々と保健室に提出されています。治療勧告を受けてすぐに病院へ行く行動力は見習いたいですね。気になるところをいつまでも放っておかず、時間を作って治療に行きましょう。

夏休みは治療のチャンス！

無理は禁物

夏の部活動、自分のからだをしっかり管理しよう。

こんな日は熱中症に注意



水分補給と食事を大切に

熱中症予防のため、練習前や練習中には水分をこまめにとりましょう。

暑くて食欲がおちやすい時期ですが、ハードな活動をしている皆さんには、食事をおろそかにしてはいけません。

文化部も要注意

屋内で行っているからといって油断してはいけません。気温、湿度が高い中では屋内でも熱中症にかかります。長時間活動する部は特に気をつけて。

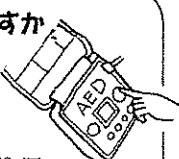
夏の部活動、安全に、事故のないよう、

みんなで協力を。

■AEDの設置場所知っていますか？

本校の設置場所

- ① 体育館 1階外壁
- ② 体育館 2階フロア入り口
- ③ 本館 4階 1号機エレベーター横
方が一の時すぐに取りに行けるよう場所を確認しておこう



■各部の救急バッグの補充はOK？

救急講習会の時に各部の救急バックの点検をしました。期限切れのものが入っていたり、不衛生な状態になっていないようチェックしておこう。



●顧問の先生とちゃんと連絡を取り合って

部活動が始まる時には必ず部顧問の先生がどこにいるか確認しましょう。いざという時、先生と連絡が取れないと大変です。終了時にも必ず終了報告を行い、無事に活動を終えたことを伝えてください。



6/17 救急処置講習会、各部の代表者が

熱心に救命法を学びました。……



幸せ物質「セロトニン」を増やす方法

セロトニンとは脳内でつくられ、精神を安定させるなど「安らぎ」を与えてくれるホルモンです

○よく眠れるようになる

セロトニンは睡眠ホルモンであるメラトニンの材料にもなり、夜にはメラトニンが私たちを睡眠へと誘います。

○ストレスに強くなる

脳内の緊張や興奮をうまく調整し、脳をクールに保ちます。

○感情のコントロールや心のバランスを保つ

セロトニン神経は、「よしやるぞ！」という感情と「はあ～、ダメだ～」という感情のどちらか一方に極端に傾かないようバランスを取っています。

セロトニンを増やすには

- ① 深呼吸する…たくさんの中性を取り込むとセロトニンが体内で多くつくられる。
 - ② 15分程度軽くウォーキングする…一定のリズムで運動するとセロトニン分泌がアップ
 - ③ 起きたらすぐに太陽の光を浴びる…セロトニン分泌のスイッチが入ります。
 - ④ 首を回す…首を動かすと、大量の電気信号が伝わりセロトニンの生成・分泌を増やす。
 - ⑤ 何事も頑張りすぎず、適度な休息を…ストレスがかかりすぎると分泌を減らしてしまう。
 - ⑥ 泣く(号泣)…号泣するとセロトニンが増えて頭がすっきり、号泣できる映画か本をお勧め

セロトニンが増える食事 バランスよく食べよう

- マグロ・カツオなど(赤身魚)
 - 豚肉、鶏肉
 - ナツツ・ごま

 - 豆腐・豆乳、納豆、みそ(大豆製品)
 - チーズ、ヨーグルト、牛乳(乳製品)

 - わかめ、のり、ひじき(海藻類)
 - しょうが、ニンニク、唐辛子などの調味料

 - 枝豆、グリンピース、空豆(豆類)
 - バナナ、キウイ、柿、苺

 - もやし、ほうれん草、ブロッコリー、筍、アボカド



卒業した先輩からのメッセージ 第2弾。

悩める後輩諸君へ

僕が苦しいことから逃げたくなったときに、心の中で言い聞かせていた言葉です。

『苦しいから逃げるのではない。逃げるから苦しいのだ』

By 経済学者マックス・ウェーバー

僕は『苦しい、逃げたい！』と思った時が、実は立ち向かうと一番楽な時ではないかと思いま
す。僕も受験生の時、保健室を利用していたときがありました。この文章を読んでくれている方に
も苦しみでいる方が多いと思います。

苦しんでいても困難に立ち向かっている人は本当にカッコイイと思います。みなさんが健康になって生活を送れるようになることを祈っています。

人はそれぞれなりたい自分がいて、その理想の自分と現実の自分とのギャップを感じるほど、苦しくなります。やるべきことを先延ばしにしたり、言い訳してやらなかつたりすることで、余計に落ち込んだりすることってありますよね。上記の彼はしんどい状況の中、何とか自分を奮い立たせながら高校生活を送ったのでしょう。「逃げずに頑張った」と誇りを持って言えるからこんなメッセージを書いてくれたのだと思います。

紹介『サチッコ』 電話相談 06-6632-0699

水曜日～日曜日 14:00～20:00

『サチッコ』は19歳までの子どもたちを性暴力から守るための相談電話です。
あなたの「心とからだを傷つけること」、それはすべて暴力です。
たたいたり、蹴ったりというからだを傷つけることだけが暴力ではありません。
あなたが望まない性的な行為もすべて「暴力」です。

